

お知らせ

記者発表資料 | 令和 7年 5月27日

同時発表先： | 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

建設業の魅力を伝えたい

～広島県内の建設業関係 4 団体・公共工事発注者による意見交換会を開催～

建設業はインフラの整備、維持管理を支えるとともに、災害時には最前線で安全・安心の確保を担う「地域の守り手」としての役割を果たしています。

しかしながら、建設業従事者の高齢化が進行しており、特に現場で直接的に作業に従事する建設技能者の年齢構成は、60歳以上が全体の4分の1以上を占めるにもかかわらず、担い手確保が困難な状況となっています。

持続可能な建設業のためには担い手の確保が喫緊の課題であり、これを改善するためには、建設業をより魅力あるものにすること、建設業の魅力を発信することが必要です。

昨年3月、6月に開催した意見交換会に引き続き、立場の異なる建設工事の元請企業を中心とした団体、下請企業として従事する機会が多い専門工事業団体と公共工事発注機関が一堂に会し、担い手確保に向けた課題や取り組みについて意見交換を行います。

【参加団体・機関】

- ・一般社団法人 日本建設業連合会中国支部
- ・一般社団法人 広島県建設工業協会
- ・一般社団法人 全国中小建設業協会広島県支部
- ・建設産業専門団体中国地区連合会
- ・広島県
- ・広島市
- ・国土交通省中国地方整備局

1. 日 時 : 令和 7年 6月 3日 (火) 14時00分～15時30分
2. 会 場 : 広島市中区八丁堀2-15 中国地方整備局建政部庁舎3階会議室
3. 主 な 内 容 : これまでの取組を踏まえた報告
意見交換
申し合わせ
4. 取 材 方 法 : ・取材・写真撮影は冒頭挨拶から取組内容の報告までとし、意見交換会終了後、16時00分より会場にて報道機関向けのブリーフィングを行います。
・報道関係者で取材を希望される方は、令和7年5月30日(金)17時00分までに別添のとおりメールにてお申し込み下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231 (代表)

【担当】建政部 建設産業課長 永尾 義信 (内線6141)
建政部 建設産業課長補佐 藤本 和征 (内線6157)

建設業の担い手確保に向けた広島地区意見交換会 取材申込

取材希望の場合は、5月30日（金）17時までに、メールにてお申し込みください。

なお、当日は会場にてお名刺を1枚頂戴いたします。

送付先：kensetugyou@cgr.mlit.go.jp

件名：【取材希望】建設業の担い手確保に向けた広島地区意見交換会

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先



メール用QRコード

建設業の担い手確保に向けた広島地区意見交換会

令和7年6月3日

中国地方整備局建政部3階会議室

次 第

1. 開会

2. 主催者挨拶 国土交通省中国地方整備局長 林 正道

3. 出席団体挨拶

一般社団法人日本建設業連合会中国支部支部長	中屋 亮 様
一般社団法人広島県建設工業協会会長	檜山 典英 様
一般社団法人全国中小建設業協会広島県支部支部長代行	梶本 正五 様
建設産業専門団体中国地区連合会会長	福井 正人 様

4. これまでの取組を踏まえた報告

5. 意見交換

- (1) 建設現場の実態について
- (2) 申し合わせを受けての現場の状況について
- (3) 建設業法改正を受けての現場の状況について
- (4) 建設業のICT化およびDXの推進について
- (5) CCUSに関する課題について

6. 申し合わせ

テーマ1 “魅力ある建設現場の実現” のために

テーマ2 “建設業の魅力” の発信 ～「3K」から「新4K」へ～

7. その他意見交換等

8. 閉会